

News Release

 2018年11月13日
 近江トラベル株式会社

乗船料と玄宮園夜間観覧料がお得にセット

「びわ湖竹生島・多景島クルーズと錦秋の玄宮園ライトアップパス」 発売について

オーミマリン（運営：近江トラベル株式会社、代表取締役：植田 重弘）では、公益社団法人彦根観光協会と協力し、びわ湖（竹生島または多景島）クルーズの乗船と国宝彦根城・玄宮園錦秋のライトアップのご観覧に便利な『びわ湖竹生島・多景島クルーズと錦秋の玄宮園ライトアップパス』（以下「クルーズ&ライトアップパス」という）を11月17日（土）から発売します。

「クルーズ&ライトアップパス」は、彦根港から西国三十三観音霊場第三十番札所「宝厳寺」を有する竹生島までの往復乗船料、または彦根港から井伊家の裏鬼門「見塔寺」を有する多景島までの往復乗船料と、彦根城玄宮園で開催される錦秋のライトアップ観覧料がセットとなっております。

「クルーズ&ライトアップパス」をご購入いただくと、通常の乗船料と玄宮園夜間観覧料を別々で購入するよりも、お得にご利用いただけます。

詳細は、別紙のとおりです。



『クルーズ&ライトアップパス』券面（おもて）



券面（うら）

【別紙】

「びわ湖竹生島・多景島クルーズと錦秋の玄宮園ライトアップパス」発売について

1. 発売期間

2018年11月17日（土）～2018年12月1日（土） ※発売日当日限り有効

2. 発売場所

オーミマリン彦根港

3. 発売料金

・竹生島クルーズ&玄宮園錦秋のライトアップパス

おとな1名さま 3,000円 ※通常料金より700円お得

（参考）通常料金・・・彦根城・玄宮園錦秋のライトアップ観覧料700円、彦根港⇄竹生島往復乗船料3,000円

・多景島クルーズ&玄宮園錦秋のライトアップパス

おとな1名さま 1,800円 ※通常料金より400円お得

（参考）通常料金・・・彦根城・玄宮園錦秋のライトアップ観覧料700円、彦根港⇄多景島往復乗船料1,500円

※竹生島では、おとな400円の拝観料が別途必要となります。

※「クルーズ&ライトアップパス」1枚につき1名さまのみ有効です。

※料金には、彦根港⇄竹生島または彦根港⇄多景島クルーズ往復乗船料と錦秋の玄宮園ライトアップ観覧料が含まれております。

※「クルーズ&ライトアップパス」では、昼間の彦根城・玄宮園へは入場出来ません。

※「クルーズ&ライトアップパス」には、こども料金の設定はありません。

4. 運航時間

竹生島行 彦根港14:00発～竹生島14:40着（上陸）15:50発～彦根港16:30着

※通常は4便運航しておりますが、クルーズ&ライトアップパスは14:00発のご利用に限ります。

多景島行 彦根港15:10発～多景島15:30着（上陸）16:00発～彦根港16:20着

5. ご予約・お問合せ先

近江トラベル株式会社 オーミマリン彦根港

TEL. 0749-22-0619（予約受付時間 9:00～17:00）

URL. <http://www.ohmitetudo.co.jp/marine/index.html/>

☆クルーズ&ライトアップパスについて

<http://www.ohmitetudo.co.jp/marine/info/kinshu-genkyuen2018/index.html>

<参考>

彦根城玄宮園錦秋のライトアップ



彦根観光協会 提供



彦根観光協会 提供

【日 時】 2018年11月17日（土）～12月2日（日） 18:00～21:00（入場は20:30まで）

【会 場】 名勝 玄宮園楽々園

※期間中は園内をライトアップしております。

※夜間特別公開は玄宮園のみです。

【観覧料】 大人：700円 小・中学生：350円

※昼間にお買い求めになられた彦根城・玄宮園観覧券では入場することはできませんので
ご注意ください。

旧彦根藩主「井伊家」の大名庭園「玄宮園」は、江戸文化の贅を尽くした池泉回遊式の庭園。「蓬莱山」「武蔵野」「魚躍沼」など園内各所に名前がつけられ、それぞれの木々が赤や黄の化粧をし、その姿を水面に映す姿には真に息をのみ、引きずり込まれる様な美しさを見せます。晩秋のひと時、彦根ならではの輝きをぜひご覧ください。

竹生島 (ちくぶしま)



沖合約 6km に浮かぶ周囲 2km あまりの小島で、宝巖寺と都久夫須麻神社が祀られています。宝巖寺の本尊は弁才天と千手観音。弁才天は安芸の宮島、相模の江島とともに日本三弁天に数えられています。また、中世以来西国三十三所観音霊場の三十番札所として多くの参詣客で賑わっています。

宝巖寺の唐門は秀吉の大坂城の唯一の遺構と伝わり、都久夫須麻神社の本殿とともに国宝に指定されています。近年は琵琶湖第一のパワースポットとして注目を集めています。「深緑竹生島の沈影」として琵琶湖八景の一つ。

多景島 (たけしま)



多景島は、島を眺める方向により多様な島影をみせるところから島名が付けられたと言われています。彦根市街地の沖合い約 6.5 km に浮かぶこの島は、周囲 600m あり、古く弥生時代から島そのものが御神体として崇められてきました。

「南無妙法蓮華経」と彫られた高さ 10m の「題目岩」や、高さ 20m の五箇条の御誓文が刻まれた「誓いの御柱」、「日蓮上人像」等がそれぞれ意味深い歴史を物語っています。